

発行人: 支部長 木村 眞司

北海道ブロック支部事務局 (市立美唄病院内)

TEL:0126-63-4171

e-mail:hpca.jimukyoku(at)gmail.com

ニュースレター No.20(2018.03)

文責 北海道ブロック支部 副支部長 小嶋 一(手稲家庭医療クリニック) kojimah@gmail.com

<報告①第5回北海道プライマリケアフォーラム>

2017年11月25日札幌かでる2・7で開催されました。

参加者 159 名 (学生 41 名) と盛況でした。

アンケート結果では初参加の方が多く63%。北海道ブロック支部会員が43%であり、学会員でない人もたくさ ん参加していただけた裾野を広げる会となったようです。

医師以外にも薬剤師 10 名、薬学部学生 8 名、理学療法士 3 名、事務職員 4 名など多職種が参加しました。医師 の卒後年次はバランスよく、卒後20年以上の医師も10名の参加がありました。基調講演の白石先生については 「離島に行ってみたいと思いました」「あたらめてエコーの勉強をしたいが、不勉強を実感した」など参加者の モチベーションが向上したことが読み取れます。

実行委員の皆様、演者の方々、参加者の皆様、ありがとうございました!

<報告②北海道庁総合診療医人材確保・養成事業>

北海道庁からの委託・支援を受け、医学生や初期研修医など総合診療を目指す医師のリクルートとして北大、札 幌医大、旭川医大で普及啓発活動(講義、ワークショップ、懇親会など)を行いました。

·旭川医大: 2017年10月5日

講師:小嶋一(手稲家庭医療クリニック) 竹内優貴(手稲渓仁会病院初期研修医)

参加者:30名

• 札幌医大

第1回:2017年10月14日

講師:加藤利佳(手稲家庭医療クリニック)

岸田直樹(Sapporo Medical Academy)

参加者:9名

第2回:2018年1月13日

講師:堀哲也(帯広協会病院)

参加者:9名



・北大

第1回:2017年10月20日

講師:木佐健悟(倶知安厚生病院) 松田卓也(手稲家庭医療クリニック)

参加者:7名

第2回:2018年1月17日

講師:中川貴史(栄町ファミリークリニック)

木佐健吾(倶知安厚生病院)

参加者:8名



*今年度は3大学合わせて63名の参加者がありました。講師の先生、準備をお手伝いいただいた学生さん、大学担当者の方々、ありがとうございました。

本事業は北海道ブロック支部の大切な後進育成事業として次年度以降も開催の予定です。母校のためにも卒業生の総合診療関係者にはご協力いただくことがあると思いますので、よろしくお願いします。

< 北海道ブロック支部役員選挙について>

本年は日本プライマリケア連合学会理事の改選もあり、先日全国選出理事が確定されました。北海道ブロック支部の役員も改選される予定です。役員立候補受付開始は4月2日の予定です。立候補締め切りは4月13日の予定ですので、ご周知よろしくお願いします。

<平成30年度 第6回北海道ブロック支部地方会・定時総会兼学術集会>

開催日:2018年7月7日 受付12:30~ 開会13:30~

開催場所: 札幌かでる2・7

実行委員長:小嶋 一(北海道ブロック支部 副支部長、手稲家庭医療クリニック)

開催趣旨:

日本の専門医制度が大きく動き、いよいよ総合診療専門医の育成が始まります。日本プライマリケア連合学会が大きな役割を果たす総合診療の分野はその本来の役割を隅々まで全うできるほどの量的人材と資源に恵まれていないのが現状です。それでも現場で地域のプライマリケアを担っている我々は、高齢化社会を支えるためにさらに増加するニーズに応えなければならないのです。

限られた人材と資源でそのニーズに応えるために我々ができることは何でしょうか?より強力な多職種連携、地域包括ケアシステムの確立、病診連携の推進など壮大なテーマばかりが掲げられていますが、一人一人の現場でできることには限度もあるでしょう。その点を踏まえた上で現在我々が意識すべきことは「プライマリケアの現場に即した選択と集中」ではないでしょうか。特にニーズの高まりがある「認知症」「在宅医療」「緩和ケア」はそれぞれの専門医の数はニーズに応えるには圧倒的に少なく、我々プライマリケアのプロフェッショナルが一丸となって力をそそぐべき領域と言えます。またプライマリケアと「認知症」「在宅医療」「緩和ケア」それぞれの専門領域には共通するケアの特徴があるため、お互いの強みを活かした医療・ケアが求められています。

本年の日本プライマリケア連合学会北海道ブロック支部地方会では、この「認知症」「在宅医療」「緩和ケア」に

焦点を絞り、じっくりと本音で議論をする場としましょう。

学術活動としての口演・ポスター発表をはじめ、ワークショップ、パネルディスカッション、レクチャーを含めて議論を行い、まとめとしてのシンポジウムでは各領域の第一人者を招いて全体的な問題点を討議します。 北海道から一人でも多くの参加者を期待しています!

近日中に案内・ビラを発送予定です。

地方会は学術集会も同時開催となります。演題締め切りは5月8日の予定です。

<その他の平成 29~30 年度の支部関連行事予定>

- ・北海道ブロック支部幹事会 平成30年5月26日 (←急遽変更となっています!)
- ・サイトビジット兼ポートフォリオ検討会 平成30年4月20日 於 札幌徳洲会病院
- ・第6回北海道プライマリケアフォーラム 兼北海道ブロック支部第3回学術集会 平成30年11月17日(土) 札幌かでる2・7(実行委員長:竹内優貴・手稲家庭医療クリニック)
- ・平成30年度北海道プライマリケアキャンプ (詳細未定。秋に実施の予定です)

<ご質問・ご要望をお寄せください!>

北海道ブロック支部では支部長・副支部長が毎月一回ビデオ会議で行なっています

副支部長の担当業務は以下の通りです。ご意見・ご質問があればお気軽にお寄せください。

山田副支部長:サイトビジット・ポートフォリオ検討会、専攻医関連

臺野副支部長:学生関連、支部広報・ウェブサイト関連

木佐副支部長:ミニ地方会、キャンプ、学術

小嶋副支部長:地方会、フォーラム、ニュースレター、議事録

日本プライマリ・ケア連合学会北海道ブロック支部事務局

〒072-0031 北海道美唄市西2条北1丁目1-1

市立美唄病院内 代表電話 0126-63-4171

北海道ブロック支部事務局アドレス hpca.jimukyoku@gmail.com

担当:高倉・今澤